

柔道整復科

臨床実習 4

対象	3年次	開講期	通年	区分	必※	種別	実技	時間数	45	単位	1
担当教員	有山敦士、小西裕司、青木伊之、宮本功三、後藤晃弘、杉本知	実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)						

授業概要

指導柔道整復師のもとで、接骨院における施術の流れを実習します。

到達目標

医療人として必要な接遇を中心とした誘導、評価測定法を身につけそれを有効に利用し、患者に説明が出来ることを目標とする。また、共通症例では外傷の考え方を理解し他の疾患にも応用できるようにするだけでなく具体的な治療方法（整復・固定・検査）を学び実践できるようにする。

授業方法

1・2年次の知識を生かし円滑に接骨院業務を行えるようにする。共通症例を用いての授業は、観察力と推理力を働かせ経験したことのない外傷も対応出来るように熟考する。また、具体的な整復方法を学生間で実践するのでその際の苦痛なども理解し実際の治療に役立てる。

成績評価方法

課題等を総合的に評価する。

履修上の注意

1・2年次までの知識を総合的に使用する内容である。これまで学んだことを良く理解しないと討論に参加できないので資料等の見直しが重要となる。また、実際に外傷を想定した実技を実施するのでその心構えを持って参加してほしい。各外傷の特性の理解と、座学・実技で会得した知識・技術を反復しておくことが望まれる。

教科書教材

適宜レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	授業概要説明
第2回	各種固定①
第3回	各種固定②

第4回	各種固定③
第5回	各種固定④
第6回	各種固定⑤
第7回	各種検査①
第8回	各種検査②
第9回	各種検査③
第10回	各種検査④
第11回	各種検査⑤
第12回	各種検査⑥
第13回	各種整復①
第14回	各種整復②
第15回	各種整復③